琴芝小 実践⑤ ———————————————————————————————————	家庭科 みそ汁の味のひみつを知ろう		
実施日時	10月 25日(金) 6校時	実施場所	教室
対象	5年生	指導者	栄養教諭・ 担任・ ()
視点	・食事の重要性 ・感謝の心 ・心身の健康 ・社会性 ・食文化 ・食品を選択する能力		
ねらい	みそ汁の飲み比べを通して、だしの大切さやだしのうま味を生かすことで減塩で体によい みそ汁ができることを知る。		
内容	 ○ 我が家のみそ汁について(みその種類・だしの種類・みそ汁の実)家族にインタビューしてきたことを発表する。 ○ 3種類(水+みそ、だし汁+みそ、だし汁+実+みそ)の飲み比べ、味や香りに視点をおき違いを班で話し合う。 ○ だしの役割について知る。(うま味・だしをしっかりと使うことで減塩効果がある。) ○ だしの種類やだしの取り方について知る。かつおぶしを実際に削ってみる。 ○ 調理実習でだしを生かした 0.7%の減塩のみそ汁の作り方を知る。 ○ みそ汁の味のひみつについてわかったことをまとめる。 		
児童の感想	 ○ だしを取ると塩分をへらすことができることを知った。 ○ だしは、おいしさをひきたたせ、うま味をいかしているのだと心に残りました。 ○ 私はこれから、家で、塩分を入れすぎず、だしを入れようと思いました。 ○ 私は、だしは減塩できることにおどろきました。あと、かつおをけずりました。とても固くていい香りがしました。 ○ だしとか実でみそ汁の味がかわるのにおどろきました。 		
成果と 課題	 ○ みそ汁の飲み比べの体験活動で五感を使って、だしのうま味や役割について考えさせることができた。4 年生の時の味覚教室の体験や、みそ作り体験もあり、日本の食文化について総合的に考えることができた。 ○ 家庭のみそ汁についての調べ学習から、日頃の家庭での食事をふりかえることもできた。 ○ 調理実習では、だしのうま味をひきだし、減塩のみそ汁作りをする。この実習を通して、だしのよさについてさらに深め、減塩の「みそ汁づくりの実践力を養いたい。 		